

平成30年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年10月15日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第3四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第3四半期	10,236	△2.5	167	△48.5	130	△55.4	74	△43.9
29年11月期第3四半期	10,504	—	325	—	293	—	133	—

(注) 包括利益 30年11月期第3四半期 89百万円(△34.1%) 29年11月期第3四半期 136百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第3四半期	41.76	40.89
29年11月期第3四半期	90.15	—

(注) 平成28年11月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年11月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年11月期第3四半期	11,621	2,365	20.4
29年11月期	11,077	2,320	20.9

(参考) 自己資本 30年11月期第3四半期 2,365百万円 29年11月期 2,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00
30年11月期	—	0.00	—	—	—
30年11月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 29年11月期期末配当金には、上場記念配当5円00銭を含んでおります。

配当の状況に関する注記

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,300	4.1	590	△1.5	540	△0.9	350	3.0	195.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年11月期3Q	1,803,600株	29年11月期	1,800,000株
30年11月期3Q	一株	29年11月期	18,000株
30年11月期3Q	1,792,609株	29年11月期3Q	1,480,500株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による消費の持ち直し、企業収益の改善による底堅い設備投資など、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外経済の先行きは、米国防権の保護主義への傾倒による貿易摩擦の懸念等により、不透明感が増しております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住宅ローン金利は引き続き低水準で推移するとともに、政府による各種住宅取得支援策が継続しているものの、持家、貸家、分譲住宅ともに減少するなど、新設着工戸数は弱含みでの推移となりました。

このような状況のもと、当社グループはプレカット事業における生産性向上と原価低減を目的とした木材の製材子会社を設立する一方、材料費、配送費の低減や販売価格への転嫁、新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,236百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は167百万円(前年同期比48.5%減)、経常利益は130百万円(前年同期比55.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は74百万円(前年同期比43.9%減)となりました。

なお、当社グループの住宅に関する木材の加工製品及び建築請負事業に係る売上高は、9月より12月までに集中する傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、新規先の開拓、既存先の受注拡大に取り組みましたが、貸家及び分譲住宅にかかる主力取引先からの受注が落ち込んだことにより、出荷棟数は、在来部門3,201棟(前年同期比3.6%減)、ツーバイフォー部門1,050棟(前年同期比5.2%増)、出荷坪数は、在来部門110千坪(前年同期比5.0%減)、ツーバイフォー部門57千坪(前年同期比3.3%増)、売上高は8,450百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

また、材料となる木材価格は依然高止まり傾向にあるため、販売価額への転嫁や歩留まり、樹種変更提案による材料費の改善、午後便及び積載増量車の適所活用による配送費の改善などのコスト節減に取り組みましたが、売上の落ち込みによる利益の減少、製造原価の増加により、セグメント利益は24百万円(前年同期比83.5%減)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、大型物件や新規先からの受注獲得に取り組みましたが、一般戸建住宅、保育所施設・介護施設等の大型木造施設ともに受注が落ち込み、完工棟数は、一般戸建住宅98棟(前年同期比35.9%減)、保育所施設・共同貸家住宅等の大型木造施設12棟(前年同期比14.3%減)、売上高は、2,073百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

また、原価管理の体制強化によりセグメント売上総利益率は改善したものの、売上の落ち込みによる利益の減少を補うことができず、セグメント損失は19百万円(前年同期のセグメント利益は22百万円)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、所有物件の稼働率の維持に努めましたが、礼金収入の減少により、売上高は182百万円(前年同期比10.4%減)、セグメント利益は113百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

なお、平成31年4月開所予定保育所は、当第3四半期連結会計期間中に用地1区画を取得し、4物件となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、当第3四半期連結会計期間中に土地7区画、建物1棟を販売いたしました。

その結果、売上高は283百万円(前年同期比78.1%増)、セグメント利益は8百万円(前年同期比472.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて543百万円増加して11,621百万円となりました。これは主に、たな卸資産が129百万円、賃貸不動産(純額)が824百万円、建物及び構築物(純額)が132百万円、土地が109百万円、建設仮勘定が116百万円増加したものの、現金及び預金が634百万円、受取手形及び売掛金が243百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて498百万円増加して9,255百万円となりました。これは主に、長期借入金が730百万円増加したものの、未払法人税等が89百万円、固定負債のその他が133百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて45百万円増加して2,365百万円となりました。これは主に、利益剰余金の親会社株主に帰属する四半期純利益による増加と配当による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月21日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり進捗しており、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,466	1,099,137
受取手形及び売掛金	2,555,371	2,311,997
たな卸資産	998,389	1,128,338
その他	194,310	198,597
貸倒引当金	△20,279	△7,976
流動資産合計	5,461,258	4,730,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	861,699	994,608
土地	1,403,731	1,513,241
建設仮勘定	82,571	199,164
賃貸不動産(純額)	2,051,697	2,876,010
その他	800,216	741,044
有形固定資産合計	5,199,916	6,324,069
無形固定資産	116,377	173,241
投資その他の資産		
投資その他の資産	310,035	406,586
貸倒引当金	△9,843	△12,488
投資その他の資産合計	300,191	394,097
固定資産合計	5,616,486	6,891,408
資産合計	11,077,745	11,621,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569,660	2,505,638
短期借入金	1,342,300	1,322,000
1年内返済予定の長期借入金	334,840	518,476
未払法人税等	110,165	20,300
賞与引当金	5,219	51,498
その他	1,032,086	872,830
流動負債合計	5,394,272	5,290,744
固定負債		
長期借入金	2,130,615	2,861,324
完成工事補償引当金	47,265	43,708
役員退職慰労引当金	136,049	141,174
退職給付に係る負債	127,654	130,778
その他	921,736	788,161
固定負債合計	3,363,322	3,965,147
負債合計	8,757,595	9,255,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	515,261	516,762
資本剰余金	296,361	302,206
利益剰余金	1,432,874	1,445,360
自己株式	△10,667	—
株主資本合計	2,233,829	2,264,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,403	102,103
為替換算調整勘定	△82	△821
その他の包括利益累計額合計	86,320	101,282
純資産合計	2,320,150	2,365,611
負債純資産合計	11,077,745	11,621,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
売上高	10,504,309	10,236,463
売上原価	8,735,326	8,559,690
売上総利益	1,768,982	1,676,772
販売費及び一般管理費	1,443,315	1,509,087
営業利益	325,666	167,685
営業外収益		
受取利息	106	470
受取配当金	4,310	3,946
受取賃貸料	26,109	28,379
その他	19,851	14,962
営業外収益合計	50,377	47,758
営業外費用		
支払利息	61,475	64,193
賃貸費用	14,924	10,396
その他	6,596	10,247
営業外費用合計	82,996	84,837
経常利益	293,047	130,605
特別利益		
固定資産売却益	812	535
特別利益合計	812	535
特別損失		
固定資産除却損	45,753	212
減損損失	61,517	—
特別損失合計	107,270	212
税金等調整前四半期純利益	186,589	130,928
法人税、住民税及び事業税	85,291	70,100
法人税等調整額	△32,169	△14,026
法人税等合計	53,121	56,073
四半期純利益	133,467	74,855
親会社株主に帰属する四半期純利益	133,467	74,855

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	133,467	74,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,464	15,699
繰延ヘッジ損益	△332	—
為替換算調整勘定	△403	△738
その他の包括利益合計	2,727	14,961
四半期包括利益	136,195	89,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,195	89,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,751,051	2,391,556	202,400	10,345,008	159,300	10,504,309	—	10,504,309
セグメント間の内部売上高 又は振替高	712,727	320,707	900	1,034,334	—	1,034,334	△1,034,334	—
計	8,463,779	2,712,263	203,300	11,379,343	159,300	11,538,643	△1,034,334	10,504,309
セグメント利益	149,775	22,067	139,233	311,077	1,520	312,597	13,069	325,666

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去47,580千円、未実現利益の調整額△35,297千円が含まれております。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年12月1日至平成30年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,887,883	1,883,595	181,312	9,952,791	283,671	10,236,463	—	10,236,463
セグメント間の内部売上高 又は振替高	562,996	190,084	900	753,981	—	753,981	△753,981	—
計	8,450,879	2,073,680	182,212	10,706,773	283,671	10,990,444	△753,981	10,236,463
セグメント利益 又は損失(△)	24,776	△19,980	113,576	118,372	8,705	127,077	40,607	167,685

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去48,780千円、未実現利益の調整額△10,577千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「プレカット」セグメントにおいて、久瀬木材株式会社の事業を譲り受けたことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、68,600千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
プレカット事業	7,965,910	7,927,908
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	7,965,910	7,927,908

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 金額は、販売価格によっております。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	7,897,536	1,809,560	7,835,495	1,994,443
建築請負事業	2,432,838	690,250	2,217,430	767,973
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	10,330,374	2,499,810	10,052,925	2,762,416

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
プレカット事業	7,751,051	7,887,883
建築請負事業	2,391,556	1,883,595
不動産賃貸事業	202,400	181,312
その他事業	159,300	283,671
合計	10,504,309	10,236,463

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。